

ベトナム証券市場ニュース

7月1日

VN 指数は終盤にかけて小幅上昇 (VN-Index +0.13%)

- VN 指数は前日終値より高く寄り付いた。本日よりベトナムは行政機構の簡素化を正式に実施し、63 省市から 34 省市へと再編された。
- 市場は引き続き上昇基調を維持し、銀行株や建設資材セクターが主導した。
- ただし、不動産セクターと一部の大型株に調整に入り、午後にはやや上値が重くなる展開となった。
- 終盤にかけて買いが再び強まり、指数は上昇して取引を終えた。
- 市場全体では 117 銘柄が上昇、196 銘柄が下落、53 銘柄が横ばいとなった。
- 売買代金は前日比 18.6%増の 21 兆ドンとなった。

VN30 はやや軟調 (VN30 -0.09%)

- VN30 構成銘柄では 13 銘柄が上昇、13 銘柄が下落、4 銘柄が変動なしとなった。
- VCB (+2.11%)、GVR (+2.81%)、VJC (+2.72%) が市場下支えした。
- 一方で、MSN (-2.08%)、GAS (-2.06%)、MWG (-1.53%) などが大きく下落した。

セクター・個別株の動き

- TNG (+3.86%) は、2025 年上期の売上高が 4.07 兆ドン（前年同期比 +15%）に達し、年間計画の 50%を達成したと発表した。それを好感して同社株は大きく上昇した。あわせて、2025 年第 4 四半期までの受注がすでに確保されていることも明らかにした。

- CTD (-0.82%) は、2025 年に最大 1.4 兆ドルの公募社債を発行する方針を承認した。また、発行完了後に社債の登録および上場を行う予定であり、株主の承認を得る見通しだ。
- 本日の取引では、外国人投資家が4,855億ドルの売り越しとなった。特にVJC (+2.72%) と HDB (+1.38%) が大きく売られた。一方で、買い越しが目立つ銘柄は見られなかった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。